

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム南濃 福寿苑

2 目標達成計画

作成日: 令和 4 年 7 月 8 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	4	コロナ禍により、運営推進会議は現状、資料配布のみとなっている。意見・要望は書面にて受け取っているが、議事録を作成せず公表できる取り組みがなされていない。(書面における意見は件数が少ない)	①意見・要望をもとに議事録を作成する。 ②家族・地域に議事録を公表し、施設の取り組みのご理解・サービスの向上に活かす。	①書面以外にも来設時や面会時、電話対応時に直接意見を伺い、議事録を作成する。 ②作成した議事録を家族・地域(民生委員・自治会長)・各関係者に配布する。 2 ヶ月
2	26	計画作成担当者は、職員の意見(モニタリング・ケア会議)、家族の意向を取り入れて介護計画を作成しているが、職員に家族の意見・要望についての周知が不十分で共有されていない。	家族の意向を職員間で共有し、話し合い、職員の意見を反映させた介護計画を作成する。	サービス担当者会議で、家族の意向を職員間で共有し話し合う。それ以外にも来設時や電話で、家族の意向を伺った時は、随時、職員に周知し共有する。 3 ヶ月
3	35	新型コロナウイルスの影響により、年2回実施すべき避難訓練を令和3年度は1回しか行っていない。災害備蓄品は常備している。	災害に備え、年2回の避難訓練を実施する。	新たに防火管理者が決まり、地域・消防署の協力(訓練参加・指導)も可能となった為、年2回訓練を行う。 8 ヶ月
4				ヶ月
5				ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。